

北イタリア安全対策情報（2017年7月～9月）

1 社会・治安情勢

8月17日、バルセロナで発生した車両突入事件を受け、ミラノ市内でも各繁華街に車両止めを追加設置する等の対策が強化された。

9月25日から30日の間、トリノでは、G7関連大臣会合がヴェナリア宮殿において開催された。トリノでは労働大臣会合を控え、17日にデモが実施されていたが、29日及び30日の同会合開催時にも、各種団体によるデモが実施され、警察官等が負傷した。

当地治安当局は、テロ予備軍となり得る者やインターネット上でテロの扇動を行った者等に対する捜査を推進しており、こうした者を国外退去処分することにより、テロ対策に取り組んでいる。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪の傾向

ミラノ及びヴェネツィア等の観光地、ターミナル駅及び列車内におけるスリ及び置き引きの被害が多く発生している。当地ではグループ犯（多くは女性を含む）によるスリ事件や置き引き事件が多発しており、被害者の多くは犯行前からグループにより付け狙われている様子が見られる。また、旅行者が運転する車のタイヤをパンクさせ、タイヤ交換中に荷物を盗む車上狙いも発生している。

(2) 邦人被害事案

当館ホームページ「日本人の被害状況」参照

(3) 邦人以外の被害事案

ア 強盗・恐喝

(ア) 7月19日午前2時50分頃、ミラノ市ジェノバ大通りの電話販売会社に車が突っ込み、店内から携帯電話200台を奪って逃走した。

(イ) 8月2日午後3時頃、強盗団の元一味の67歳男性が、ミラノ市ディアス通りで銀行強盗を敢行し、2,500ユーロを奪ったが逮捕された。

イ 殺人

(ア) 7月8日午前0時頃、ミラノ市ティラーナ広場のバーの前で18歳の男がドライブバーで刺されて死亡した。

(イ) 7月9日午前10時頃、ミラノ市ジャン・ベッリーニ通りで、自転車に乗っていた男に歩行者が邪魔になると告げたところ、自転車の男がナイフを把持し、歩行者を追跡したため、殺人未遂で逮捕された。

(ウ) 7月9日、ミラノ市コーニ・ズーニャ大通りの高級アパートで、家政婦の女性がナイフで刺されて死亡しているのが発見された。

(エ) 7月11日、パルマのサン・レオナルド地区のアパートで家族が死亡しているの

を妹が死亡しているのを帰宅した息子が発見し通報したが、その後息子が犯行を自供した。

- (オ) 8月17日午後9時頃、ミラノ市ローのアパートに居住する女性が喉を切られた状態で死亡しているのを訪れた娘が発見した。

ウ その他

- (ア) 7月6日午後3時40分頃、ミラノ市ヴィットーリオ・ヴェネト通りで喧嘩が発生し、当事者1名が酸で顔を傷つけられた。
- (イ) 7月7日午前0時頃、ミラノ市コロネヨ・モンツェーネのジョバーニ13世通りで、被疑者が自宅のベランダから50メートル先の東屋で話をしていた男らに対して拳銃を発射し、1名を負傷させた。
- (ウ) 7月8日午前5時30分頃、ミラノ市トッケヴィッレ通りで、イタリア人50人が、アフリカ系移民3名に対して飛びかかり、喧嘩になった。コルソ・コモ周辺では、アフリカ系移民と思われる者らによる強盗事件が頻発しており、こうした不満が本件の引き金となった可能性がある。
- (エ) 7月9日午後6時30分頃、サン・アントニオ・マリア・ザッカリア教会の神父が、ひったくりを目撃し、追跡しながら警察に通報し、被疑者が逮捕された。
- (オ) 7月14日深夜過ぎ、ミラノ市コルソ・コモ周辺で年齢20～30歳ぐらいの男性4人による乱闘事件が発生した。同所周辺は、薬物取引場所として有名であり、警察は取締りを強化している。
- (カ) 7月17日午後0時30分頃、ミラノ中央駅から出発する空港行きシャトルバスの不法移民がナイフを持って乗り込もうとしたが、逮捕された。
- (キ) 7月19日午前7時15分頃、ピアチェンツァ発ミラノ行きの車内で検札にきた車掌の手を乗客が刺して逃走したが、同日夕刻逮捕された。
- (ク) 7月22日午後4時頃、ミラノ市ペトレッラ通に所在する国際電話取次所を男が襲い、店主の耳を切り落としたが、逮捕された。
- (ケ) 7月23日午前1時35分頃、ミラノ中央駅前で寝ていたホームレスを殴った男たちを通行人らが制止したが、被疑者らは通行人らに対しても暴力を振るったため、警察により逮捕された。
- (コ) 8月20日、40歳の男性が、10歳の娘を含む家族とサッカーを観戦中、19歳のフリーガンから殴られる等し、被疑者が逮捕された。
- (サ) 8月25日午前4時30分頃、エミリア・ロマーニャ州リミニの海水浴場で、4人の男がポーランド人観光客のカップルを襲い、女性が性的暴行を受けた。
- (シ) 8月26日午後10時30分頃、ミラノ市モニュメンターレ墓地付近で、バイクに乗った少年2人組が、小型電気自動車の車内からバッグを盗もうとしたが、車体と接触しいずれも車体等に損傷を負った。
- (ス) 9月4日午後0時40分頃、ミラノ市マッフッチ通とカイアネッコ通の角で、

73歳の男性が車を運転していた男からバッグをひったくられた。

- (セ) 9月10日夜、ミラノ市パオロ・サルピ周辺で、年少者に対する性的暴行未遂事件が発生した。
- (ソ) 9月14日、ミラノ市マザッチョ通りの車庫においてトラックの盗難事件が発生。4日から6日の間に、DHLのトラック及び照明弾・溶剤等も盗まれているため、警察が警戒を強めている。
- (タ) 2016年以降ミラノのスーパーマーケット出入口付近で発生していた詐欺盗事件の被疑者ら7名が逮捕されていた旨報じている。被疑者らは、スーパーの出入口でコインをばらまき、被害者らが降車して披露のを手伝っている間に、財布やバッグを車内から盗み出し、カードの不正使用などにより、総額8万ユーロ相当を窃取した疑い。
- (チ) 9月27日午後2時、ミラノ市デ・アンジェリのマンションにおいて、少女に対する性的暴行事件が発生。被疑者は自首。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 邦人被害事案

なし

(2) 邦人以外の被害事案

7月、ミラノを訪れていた英国人モデルが行方不明となっていたが、8月5日闇サイトを通じて人身売買されるために誘拐され、ピエモンテ州所在の家に幽閉されていた。本件被疑者1名が逮捕されている。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし